|  |  |
| --- | --- |
| **【様式10　Ⅰ－１】** | |
| 実績・体制に関する事項 | 業務実績に関する事項 |
| 業務実績  ・同種・類似実績について記載すること。  ※Ａ３用紙１枚以内に記載すること。 | |
| 【評価の視点】  ・同種・類似の十分な実績があるか  　（実績があることにより、円滑な事業実施が期待できる） | |
|  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【様式10　Ⅰ－２】** | | |
| 実績・体制に関する事項 | 業務実施体制の明確化に関する事項 | |
| 業務実施体制の明確化  ・現状分析・設計・施工・エネルギーマネジメントの間で相互に技術協力を行いながら、蓄電池設置効果を最大限発出させ、また事業期間が短い中効率的に進めて行く実施体制及び手法について記載すること  ・上記のような業務の履行を担保するための方策を記載すること  ※Ａ３用紙１枚以内に記載すること。 | | |
| 【評価の視点】  ・一者または幹事企業等に積極性が見られるか  ・幹事企業の本プロジェクト遂行におけるマネジメント手法に妥当性があるか  ・各業務分担について明確化されているか  ・各工程間で連携して事業遂行できるか  ・業務履行体制の信頼性はあるか | | |
|  | | |
| **【様式10　Ⅰ－３】** | | |
| 実績・体制に関する事項 | | 地域貢献に関する事項 |
| 地域貢献  ・本工事における地域社会・地元企業への貢献のための方策について具体的に記載すること。  ※Ａ３用紙１枚以内に記載すること。 | | |
| 【評価の視点】  ・本プロジェクトにおける地域社会・地元企業への貢献が見られるか | | |
|  | | |

|  |  |
| --- | --- |
| **【様式10　Ⅱ－１】** | |
| 技術に関する事項 | 武蔵野クリーンセンター地産地消エネルギー面的利用拡大調査検討等業務に関する事項 |
| 計画策定  武蔵野クリーンセンター地産地消エネルギー面的利用拡大調査検討等業務における、武蔵野市クリーンセンター周辺エリアの未来像検討の手法について記載すること  ※Ａ３用紙１枚以内に記載すること。 | |
| 【評価の視点】  ・本市の特徴（他の施策連携など）を踏まえた提案ができているか  ・計画策定にて、国や市場等の動向を踏まえ、先進性かつ独自性な提案が示されているか  ・本プロジェクトの意義、課題の把握ができているか  ・実現可能な提案が具体的に示されているか | |
|  | |

|  |  |
| --- | --- |
| **【様式10　Ⅱ－２】** | |
| 技術に関する事項 | 蓄電池システム整備に伴う詳細設計業務・蓄電池システム整備工事に関する事項／蓄電池選定 |
| 蓄電池選定  ・コストと性能のバランスを考慮しながらこの事業に最適な蓄電池を選定する方法について記載すること  ・設計段階での蓄電池充放電計画について、どのように設定するかその手法について記載すること  ・蓄電池設置容量について、最大1.25MWとしているが、設計にあたってどのように最適な設置容量を設定するかその手法について記載すること  ・蓄電池設置工事の金額の根拠、コスト管理手法に関する提案について記載すること  ※Ａ３用紙２枚以内に記載すること。 | |
| 【評価の視点】  ・設計と施工を一体で行うための工夫はあるか  ・蓄電池選定方法について妥当性があるか  ・蓄電池稼働方法・設定・設置箇所周辺への影響などについて妥当性及び工夫は見られるか | |
|  | |

|  |  |
| --- | --- |
| **【様式10　Ⅱ－３】** | |
| 技術に関する事項 | 蓄電池システム整備に伴う詳細設計業務・蓄電池システム整備工事に関する事項／工事計画 |
| 工事計画  ・工程を遵守するための方策について、全体設計・施工工程表を作成の上、具体的に記載すること。  ・応募者の工程管理手法に関する特徴・工夫について記載すること  ・工事をより安全に行うための具体的な手法について記載すること  ※Ａ３用紙２枚以内に記載すること。 | |
| 【評価の視点】  ・工事工程計画が実現可能な適切なスケジュールとなっているか  ・工事工程を短縮するための方策が具体的に示されているか  ・工事工程計画を遵守するための工夫があるか  ・工事を安全に行うための方策が具体的に示されているか | |
|  | |

|  |  |
| --- | --- |
| **【様式10　Ⅱ－４】** | |
| 技術に関する事項 | ビルエネルギーマネジメントシステム整備工事に関する事項 |
| ビルエネルギーマネジメントシステム整備工事に関すること  ・コストと性能のバランスを考慮しながらこの事業に最適なビルエネルギーマネジメントシステムを選定する方法について記載すること  ・総合エネルギーマネジメント等業務と連携して、ビルエネルギーマネジメントシステム導入効果を最大限発揮させる方策について記載すること。  ※Ａ３用紙１枚以内に記載すること。 | |
| 【評価の視点】  ・導入ビルエネルギーマネジメントシステム選定方法について妥当性があるか  ・全体のエネルギーマネジメントと連携して、ビルエネルギーマネジメントシステム導入効果を最大限発揮させる方策が具体的に示されているか | |
|  | |

|  |  |
| --- | --- |
| **【様式10　Ⅱ－５】** | |
| 技術に関する事項 | 総合エネルギーマネジメント等業務に関する事項 |
| 総合エネルギーマネジメント等業務に関すること  ・ハード設置後、より効率よくエネルギーを活用するためのエネルギーマネジメントの手法について、具体的に記載すること  ・蓄電池設置、各種設備改修を行った後に、エネルギー最適化を行うためのBEMS・CEMS活用方法や手法について記載すること  ・さらなるエネルギー最適化を行うための効果計測装置の測定点・測定内容・測定方法について記載すること  ※Ａ３用紙１枚以内に記載すること。 | |
| 【評価の視点】  ・本プロジェクトの対象施設内のエネルギーマネジメントを最適化するための具体的な方策が示されているか  ・効果計測測定点及び測定方法・設定について妥当性及び工夫は見られるか | |
|  | |

|  |  |
| --- | --- |
| **【様式10　Ⅱ－６】** | |
| 技術に関する事項 | その他 |
| その他  ・このプロジェクトをよりよくするために活用できる、応募者の強み・特徴・独自技術・知識等策について記載すること。  ※Ａ３用紙１枚以内に記載すること。 | |
| 【評価の視点】  ・独自技術・知識の活用等、効果的な追加提案がされているか | |
|  | |